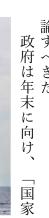
識者会議」の初会合の防衛力を総合的になどを議論する「国備のあり方や予算担 界やアジアの安全保障環境が加え、中国の軍備増強など世 シア 的政 のウ は えた日本の を総合的に考える有 向 クライナ侵略 初会合を開 ている中 玉 安全保障で、将 つ 力として かり議 力 財 の 0



ており、 半島のい 日本は 海問 日本のは最近 避けられ 前 に 位

額と主要装備の数量を明示 ないる。「防衛計画の大郷 と保有すべき防衛力のあり と保有すべき防衛力のあり と保有すべき防衛力のあり と は 5 年間の経費の期間を想定。 さらに「中期防衛力 の水準 と 1 年程度の期間を想定 は 5 年間の経費の期間を 1 年程度の期間を 1 年程度の期間を 1 年程度の 1 年程度の期間を 1 年程度の 1 年間の 1 と防衛政策な家安全保障戦大綱」「中期 ることとなっている。 決まることとなる。 年末までの間 の日本の 17年程度の期間を想定し保障の基本方針で、おお留政策を中心とした国家全保障戦略」は外交政策文書を改定する。「国 期防 安全保障の 衛 平間の経費の総の衛力の水準をの衛力の水準をの期間を中期防衛力を 力整備計 防 保障の方気で今後な [|] | であり、 | でまり、 | 宗す 画 0

の状況が直接影響す題だけでなく台湾や日本の領土である尖 シアのウクライ 中 玉 ジナ海 そう 置朝 き

25日から連日の射装置を最大1射装置を最大1 発、中町にないが、中町のがあります。 う異常事態も起こっている。弾道ミサイルを発射するとい てお 3 0 かった発射型 キロ ロ約中米か国距国 7 ŋ 0 、発距日保離 とロシ サイ 巡航 本 が、 大150基 離弾道ミ 有 5 何しているとされ巡航ミサイルを約1900 れている。 の安全を脅 3 ア のように また、 サイ 上 0 発射 サイ 玉 ル 型 中 に を 保 葆 5 約 F 距りし発鮮 か す 距な

として守り 11 の初会合いにお 相 〈全保障 は 玉 玉 一力と 考える有 か な 0 し 中に 7 上お 0

拙な安全保障論にが空想的平和主義力強化への反対論 もあり それら 本の がい 進む て T 将来を危うくすること の主張を真に受けれ と間違 しかし、)反対論; `」との: た 主義に基 せ を にすぎな 脈が噴出す こうした議 抜 的に的 「する。 べ強

ても、御 で現在置 が現在置 が現在置 が現在置 が現在置 ロシア、北明羊れている安全保障 な考え方につい いただきたい ァ 当たっ つの強化さたい」 な 本